

平成18年度上期
来函観光入込客数推計

函館市商工観光部観光振興室観光課

平成18年度上期来函観光入込客数推計

1 目的

本市の観光に関する諸資料とするため、平成18年度上期における来函観光入込客数、交通機関別入込数などの推計をまとめた。

2 観光入込客数の概要

平成18年度上期における観光入込客数は、約330万5千人で、前年度同期に比べ約4万6千人（1.4%）の増となった。

3 観光入込客数の傾向

（1）上期の観光入込客数については、昨年に引き続き世界遺産に登録された知床や、旭山動物園などの人気も本年においても継続しており、また、地域間競争が激化している中で、本市における観光入込客数は前年度同期に比べ1.4%の増となった。

月別については、4月は天候不順による気温の低い日が続き、5月には天候が回復したものの、例年観光客が集中するゴールデンウィーク中には、桜の開花が遅れたところであるが、4月1日にオープンした新五稜郭タワーの効果により、前年に比べ4月では2.7%、5月では7.0%の増となった。

（2）交通機関別では、顕著な傾向が見られたのは次の交通機関である。

JRについては、東北新幹線を利用した関東圏からの観光客の増加や、JR東日本で発売していた「大人の休日パス」が好調であったことなどから、津軽海峡線を利用した入込が前年度同期に比べ7.5%の増となった。

航空機については、6月に函館・ソウル間の国際定期航空路線が開設されたものの、台湾からの観光客については、7月に台北・新千歳間に国際定期航空路線が開設されたことに伴い国際チャーター便が減少に転じたことや、東京・名古屋等の主要航空路線における利用客が減少したため、総体では前年度同期に比べ3.7%の減となった。

平成18年度上期来函観光入込客数推計

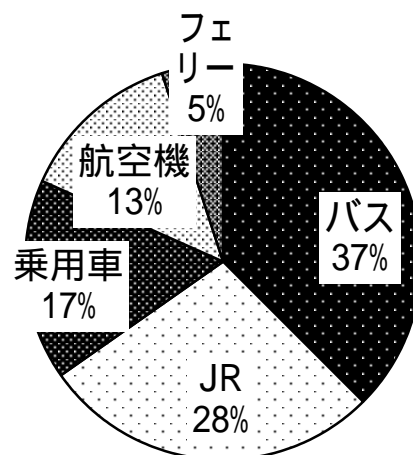
交通機関別観光客数

上段：平成18年度

下段：平成17年度

順位	交通機関	観光客(千人)		前年度 対比	交通機関別 構成比
		18	17		
1	バス	18	1,241.2	(%)	37.6
		17	1,232.4	100.7	37.8
2	J R	18	912.1	104.9	27.6
			海峽線		448.4
		函館本線	463.7	102.6	14.0
		17	869.2	26.7	
			海峽線		417.2
		函館本線	452.0	13.9	
3	乗用車	18	549.5	102.0	16.6
		17	538.5		16.5
4	航空機	18	438.7	96.3	13.3
		17	455.7		14.0
5	フェリー	18	163.4	99.8	4.9
		17	163.6		5.0
合 計		18	3,304.9	101.4	100.0
		17	3,259.4		100.0

交通機関別構成比



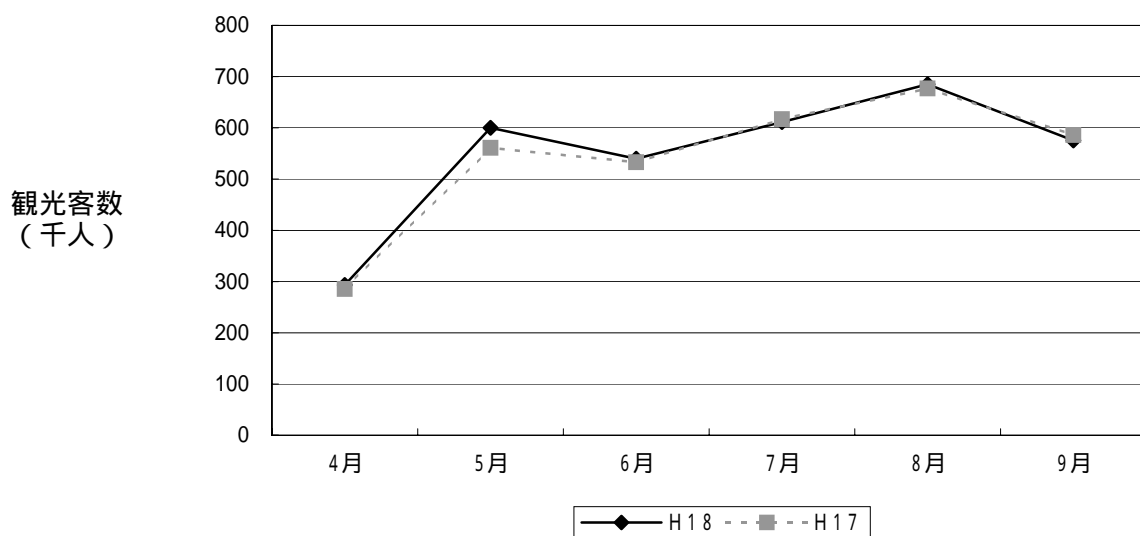
月別，道外・道内別，宿泊・日帰り別観光客数

上段：平成18年度

下段：平成17年度

(単位：千人)

区 分		観 光 客 数				宿 泊・日 帰 り 別	
		道 外	道 内	計	前年度対比	宿 泊	日 帰 り
4 月	18	188.8	104.4	293.2	102.7	145.7	147.5
	17	185.1	100.4	285.5		141.6	143.9
5 月	18	382.3	217.8	600.1	107.0	363.0	237.1
	17	352.9	208.2	561.1		350.4	210.7
6 月	18	353.3	186.6	539.9	101.3	331.5	208.4
	17	347.6	185.2	532.8		327.2	205.6
7 月	18	404.2	207.1	611.3	99.1	354.3	257.0
	17	410.1	206.8	616.9		358.6	258.3
8 月	18	432.7	252.2	684.9	101.2	450.8	234.1
	17	432.0	245.0	677.0		454.9	222.1
9 月	18	382.9	192.6	575.5	98.2	353.0	222.5
	17	392.7	193.4	586.1		373.1	213.0
上 期	18	2,144.2	1,160.7	3,304.9	101.4	1,998.3	1,306.6
	17	2,120.4	1,139.0	3,259.4		2,005.8	1,253.6
構成比 (%)	18	64.9	35.1	100.0		60.5	39.5
	17	65.1	34.9	100.0		61.5	38.5



年度別観光入込客数の推移(参考)

(単位：千人)

年 度	上 期	下 期	合 計	前年度対比
平成9年度 (1997)	3,816	1,486	5,302	101.5
平成10年度 (1998)	3,844	1,548	5,392	101.7
平成11年度 (1999)	3,802	1,505	5,307	98.4
平成12年度 (2000)	3,324	1,561	4,885	92.1
平成13年度 (2001)	3,631	1,672	5,303	108.6
平成14年度 (2002)	3,603	1,708	5,311	100.2
平成15年度 (2003)	3,610	1,638	5,248	98.8
平成16年度 (2004)	3,501	1,566	5,067	96.6
平成17年度 (2005)	3,259	1,584	4,843	95.6
平成18年度 (2006)	3,305		3,305	101.4

前年度上期と対比

